

2007-1-1

# ふじさわ・九条の会ニュース



発行人 ふじさわ九条の会 事務局長 斎藤隆夫 0466-35-7104

Eメール fujisawa9jo@infoseek.jp HP <http://fujisawa9.hp.infoseek.co.jp/>

NO7

## 13名の方に執筆いただき 「私の戦争体験記」発刊

### 一部「100円」で配布中です



8月にふじさわ九条の会より会員の皆さまに「わたしの戦争体験記」の投稿をお願いしておりましたところ、13名の方々にご協力いただき、さる11月、A5判36頁の小冊子として完成しました。今回の体験記は、これまで聞いたこともないリアルな皆様方の戦争体験がつづられており、読む人を感動させる作品ばかりです。戦後60年が経ち、あの日、あの人のことが、次第に忘れ去られようとする中で、こうした体験記を発刊することができたことは、貴重な戦争体験を風化させさないことであると同時に、憲法9条を守る運動を広めて行く上で大きな力を発揮するものと思います。是非、読んでみて下さい。

会員の中には、まだまだ沢山貴重な戦争体験をお持ち合わせの方もおられると思いますので、会としては、引き続き戦争体験の第2集、第3集を企画し、多くの戦争体験を記録に残すことを会の運動として取り組んで行きたいと考えます。

600部印刷しました。1部100円で配布しております。ご希望の方は事務局までご連絡下さい。

なお、今回の「私の戦争体験記」で執筆頂いた方々のお名前とテーマは次のとおりです。

- |                    |        |
|--------------------|--------|
| ①、私の戦争体験は終わっていない   | 岡村 孝子  |
| ②、安眠を奪う空襲・灰燼と化した横浜 | 斎藤 弘子  |
| ③、辛く、悲しく、ひもじい学童疎開  | 紺野 君子  |
| ④、私の満州引き上げ体験       |        |
| 一八路軍に 救われた開拓団      | 小林 麻須男 |
| ⑤、縁故疎開             | 坂本 敏江  |
| ⑥、戦争・命             | 池田 治子  |



12-21 執筆者の皆さんと発刊記念茶話会を行いました

- |                             |                   |        |
|-----------------------------|-------------------|--------|
| ⑦、私の戦争体験                    | 一軍部の謀略台湾での入隊と帰国   | 川崎 健   |
| ⑧、焦土忘れず                     |                   | 向井 毬夫  |
| ⑨、ぼくの戦争体験                   | 一ひたすら「教育死」へ向かっていた | 保坂 治男  |
| ⑩、北千島占守島の戦い                 |                   | 白崎 勇次郎 |
| ⑪、戦争中の思い出                   | 一空襲と疎開先で聞いた終戦玉音放送 | 小又 和夫  |
| ⑫、いじめられたアメリカ生まれの従兄          |                   | 藤籠 泡   |
| ⑬、海の街で 友人・Nさんの話一東京大空襲       |                   | 橋本 禎子  |
| 一絵手紙提供一 渡辺王子、岩田圭子、クマノミ、山崎正子 |                   |        |

## 一私の戦争体験記・第2集発刊に向け 原稿、募集します一

1500字程度にまとめて、事務局までお届け下さい。15名位原稿が集まりましたら、第2集を発刊したいと思います。

# 一江の電沿線九条の会一

## 「秋のつどい」をやりました

…11月19日

「江ノ電九条の会」は「小さい集まりであっても、平和のために行動していきたい」と地道な活動をつづけています。11月19日、藤沢市の藤ヶ谷市民の家で開かれた06年秋のつどいには49人が参加しました。そして、詩や音楽を通して平和や憲法について考えました。

「子どもたちの未来のために」をメインテーマにかかっている会のつどいは、今回が4回目。詩の



朗読とミニワークショップでは4篇の詩を11人が朗読しました。全員そろったのは、この日がはじめということでしたがみんな真剣でした。

朗読されジェームス三木さんの「わたしを褒めてください」の一節です。

この世に生まれて六十年  
わたしはまだ役に立ちます  
百年わたしが生きたなら  
世界はきっと気づくでしょう  
日本の憲法第九条が みんなの夢であることを  
どうかわたしを守ってください  
お払い箱にしないで下さい

朗読の構成をつとめた百瀬雄彦さんは、今回の企画についてつぎのように話しました。「子どもたちの未来のために、向こう三軒両隣、井戸端会议的に平和や憲法のことについて語っていくことが大切ではないかと思う」と。

このあとクロモニカの演奏（富矢信男さん）にあわせ、みんなで歌いました。

# = 六会・九条の会たより =

## 公民館・ふるさとまつりに出展

### 一新春賀詞交換会にも招待される一



10月14日（土）・15日（日）に開催された「六会公民館ふるさとまつり」に「六会・九条の会」も展示班として参加しました。展示した内容は「日本国憲法（昭和憲法）」と「大日本帝国憲法（明治憲法）」の対比です。2日間で、沢山の人が展示物の前に足を止めてくれました。

六会・九条の会は、地元公民館との連携を強め、結成時より六会公民館にサークル届けを出し、ふるさとまつりに出展したり、また、来年の六会地区新春賀詞交換会にも招待され、代表が参加する予定になっています。

## 大西洋カナリヤ諸島の島に

# 「九条の碑」

「ピースポート」の世界一周の旅でカナリヤ諸島に立ち寄りました。アフリカよりさらに西の端にある小さな島です。スペイン自治州でありながら自分たちのカナリヤ文化を大切にしている島。テレデ市には「長崎、広島ひろば」がありました。そして、そこに「九条の碑」が誇らしげに建っていました。

この「九条の碑」は1982年、本国スペインのNATO（北大西洋条約機構）への加盟に異議を唱え、非核都市宣言をしたことによるもの。「憲法9条」が、海をいくつか越えて遙かかなたのカナリヤ諸島まで旅をし、私達を迎えてくれました。（吉鶴美智子）

## 12月8日～市内平和団体が共同で 『不戦のちかい宣伝』



12月8日「不戦のちかい共同宣伝」～サンパール

12月8日は日本が65年前、アジア・太平洋戦争に突入した日。この日を忘れてはいけないと、藤沢市内で活動している15の団体と超党派の議員がサンパール広場に集まって不戦の誓いを市民に訴えた。「ふじさわ・九条の会」も参加したこの日の行動には50人がそれぞれの想いを道ゆく人に語り、チラシを手渡した。

15時から市民活動推進センターで2部として「不戦兵士・市民の会」の斎藤一好さんと白崎勇次郎さんに戦争体験（空襲ではない）を語っていただいた。20人の参加者からもそれぞれの戦争体験（従軍看護婦の体験も含めて）が語られた。

8月15日の敗戦記念日とあわせて年2回の共同行動に沢山の方が自分のこととして集まってくれる。これからも、こうした共同行動を続けていきたいと思う。

## 2006年12月で 「9の日行動」通算20回



10月の9の日行動～湘南台



12月の9の日行動～サンパール

毎月定例となっている、9の日行動も、12月で20回目を迎えた。10月は湘南台駅前、11月・12月は藤沢サンパール広場で行われた。地道な行動ではあるが、こうした宣伝を続けて、少しでも市民に憲法9条の大切さを知っ

て貰えれば幸いである。

### <ご存知ですか>

## 江の島に自衛艦寄港

### ファンタジーに掃海艇は似合わないー



江の島に寄港した自衛艦・掃海艇「つしま」

毎年、クリスマスに行われる「江の島ファンタジー」に、自衛隊の掃海艇が来航しています。そして、去年は、子どもたちへ20ミリ機関砲の操作をさせていました。私たちは、「江の島ファンタジー」は楽しいイベントであること、また、核兵器廃絶平和都市宣言・平和推進条例をもち、平和を標榜する藤沢には、掃海艇は似合わない、昨年12月に、市長へ「参加中止を求める要請」を提出しました。その後、掃海艇である必然性が無いこと、子どもたちに武器操作を止めること等々、6回にわたる質問・要求のやり取りや、市側との懇談を行ってきました。今年は、掃海艇は来たものの、20ミリ機関砲は立ち入り禁止区域となり、運動としては一歩前進しました。兵器である掃海艇の来航は今年限りにしたいものです。

(掃海艇の来航中止を求める藤沢市民連絡会 横山)

## <トピックス>

### 「市内・地域九条の会」 交流会開く



現在、藤沢市には、地域九条の会が 大庭九条の会、六会・九条の会、江ノ電沿線九条の会、明治地区九条の会と4地域に設立されています。

11月15日、こうした地域9条の会とふじさわ九条の会の交流会がもたれ懇談しました。

おたがいに地域の活動を更に活発に行いながら、藤沢市内全域に九条の会を確立する為に協力しあう事等が話されました。

### 遊行寺の 「福祉まつり」に出展



11月19日（日）遊行寺で福祉まつりがおこなわれふじさわ九条の会も参加した

当日は雨天のためお客が少なく残念でした。売り上げはTシャツ1枚とだったんそば茶一袋でした。参加者

は島田さんと斎藤さんの二人です。福祉の行事に「九条の会」が参加できたことに（少しは）意味があるかなと思います。来年も参加したいと思えます。

## <事務局たより>

### 1月の9の日行動は、藤沢駅で 成人の日(1月8日)に行います

1月の9の日行動は、1月8日の成人の日に行います。昨年も成人式宣伝を行ったのですが、会場の市民会館前は、新成人が一杯で、友達同士の話に花が咲き、なかなかピラを受け取ってくれません。今年は藤沢駅周辺で宣伝することにしました。

1月8日、藤沢駅サンパール広場集合

12時～13時30分まで宣伝を行います。

お集まり下さい

### 新春(1月14日)は、教会で マイケル・T・シーゲル神父の お話を聞きますか!

マイケル・T・シーゲル神父は1974年オーストラリアで生まれました。1973年カトリック司祭として来日。現在、名古屋の南山大学助教憲法九条が、アジア太平洋地域にとっても重要な意味を持つことを憲法改定の政策決定に直接関与する人々(国会議員)や一般市民にむけて発信されています。異なった文化を持つ国の人、牧師という立場から憲法九条をどのように考えているかそんなお話を聞くのは大変有意義なことと思います。今回は、藤沢カソリック教会と共催です。ぜひ、多くの方に参加していただきたく、ご案内いたします。

日時:1月14日(月)11時～

場所:藤沢カトリック教会聖堂

参加費:300円(チケットを発行)

### ふじさわ・九条の会 「二周年記念のつとめ」 5月19日予定

2007・5・19・(土)

藤沢市民会館・小ホール

品川正治さん(経済同友会終身幹事) 記念講演  
ナターシャ・グジーさん(チェルノブイリ原発  
で被災) 歌とバンドウーラ演奏

参加費1000円